

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年2月15日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日	備考
1	<p>【1号機原子炉圧力容器温度計のケーブル誤接続について】 当社社員が1号機デジタルレコーダ取替作業後、監視を行っていたところ原子炉圧力容器温度計について指示値に変動が見られることから現場を確認したところ、ケーブル誤接続を発見した。 当該計器のケーブル接続を変更し、指示値の異常なしを確認すると共に、その他計器についても正しく接続されていることを確認した。 2月10日1号機デジタルレコーダ取替(17:00)~2月11日ケーブル接続変更(11:20)までのデータが正しくないこと判断し、公開しているプラントパラメータの訂正を実施した。 なお、その期間の原子炉圧力容器温度については他の5本の温度計にて安定した温度であることを確認している。 今後、ケーブル誤接続の原因究明と再発防止対策を検討する。</p>	G I	2月12日	<p>2021.4.6再審議にてグレード変更 G II→G I 【理由】 実施計画に定める保安措置を遵守出来ていないと判断されたため、不適合グレードを「G I」に変更した。</p>
2	<p>【当社ホームページに公開している「サブドレン・地下水排水ドレン浄化水 排水時の海水分析結果」における記載誤りについて】 当社社員が、福島県からの確認依頼を受け、当社ホームページに公表している2020年12月7日「サブドレン・地下水排水ドレン浄化水 排水時の海水分析結果」(2020年度第3四半期分)について、排水前に試料採取していたにも関わらず「排水中に採取」と記載していたことを確認。 原因は、排水開始時間を確認するルールを定めていなかったことにより、試料採取当日、他の作業等で排水時間が遅れてしまったことに気付かず、試料採取担当者が排水前に試料採取してしまったことと判明。 当社ホームページに公表している「サブドレン・地下水排水ドレン浄化水 排水時の海水分析結果」の「排水中に採取」を「排水前に採取」と訂正済み。 また、2020年度第3四半期分については、2021年1月28日に改めて採取し分析した結果を当社ホームページに掲載済み。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G II	2月8日	
3	<p>【ガレキ格納コンテナ蓋開閉作業における労働基準監督署から協力企業への指導票の発行について】 富岡労働基準監督署の臨時立入検査の結果、2号機原子炉建屋南側ヤード埋設物撤去工事において、クレーン機能付ドラグ・ショベルをクレーンモードに切り替えずにガレキ格納コンテナ蓋の開閉作業を実施していることについて、元請企業及び一次協力企業に指導票が発行された。 原因は、クレーン機能付ドラグ・ショベルにて荷の吊り上げ作業をする際は、クレーンモードに切替えることとなっているが、元請企業はガレキ格納コンテナ蓋は蝶番で固定されており、地切り(※)が発生しないことから、荷の吊り上げ作業ではないと認識していたことと推定。 アタッチメントを使用する代替案を富岡労働基準監督署に説明し作業を再開。 今後、再発防止対策を検討。</p> <p>※地切り:クレーンを使って構造物を吊り上げること。地面から切り離すこと。</p>	G II	2月10日	
4	<p>【企業倫理に関わる2019年度活動報告・2020年度活動計画書の作成漏れについて】 当社社員が関係個所から企業倫理に関わる2019年度活動報告・2020年度活動計画書の策定状況について確認依頼があり、確認したところ、当該書類を作成していないことが判明した。 企業倫理に関わる社内マニュアルでは、説明資料を用いて前年度の活動報告・今年度の活動計画を管理責任者へ説明し、説明時に受けた指示等を反映したもので承認を得ることとなっているが、承認を得るための書類の作成が漏れていた。 原因は、担当者が、管理責任者へ説明した際、口頭承認を得たため承認を得るための書類作成は不要と誤認していたことと推定。 今後、再発防止対策を検討。</p>	G II	2月10日	<p>2021/02/17訂正 正:今年度 誤:来年度</p>
5	<p>【コンクリートポンプ車の故障について】 協力企業作業員がコンクリートポンプ車の月例点検を実施したところ、エンジンはかかるが運転・操作パネルが表示されないため、何も動かすことが出来ないことを確認した。 当該車両の運転機能、ポンプ機能の切替は、電子制御が用いられているため、電子制御系に不具合があるものと推定。 今後、原因究明および再発防止対策を検討。 コンクリートポンプ車は、1~3号機使用済燃料プールの異常時の注水設備として配備されているものであり、他に2台所有していることから異常時対応に問題なし。</p>	G III	2月8日	